



News Letter

放置竹林の解消と「うまいお米」づくり

～庄原市山内自治振興区の一石二鳥の取組～

放置竹林の解消とおいしい米づくりを結びつけ地域振興に取り組んでいる庄原市の山内自治振興区、その一石二鳥の取組はたびたび新聞にも掲載され、生産したお米は数々の賞を受賞し注目を集めている。

同区は、標高が200m、主要産業は米を中心とした農業、地元の小学校の児童は約60名の過疎化、高齢化、担い手不足に悩む中山間地域である。このような中で、同区の農家が平成21年に「もうかるおいしいお米づくり」を目指して「米つくり研究会」を結成。竹の粉末が土作りに有効なことが知られていたことから、竹林整備で出る大量の竹を粉末にし牛糞と混合・発酵させた堆肥を製造、更にこの堆肥にあった米の栽培方法や品種選定など試行錯誤を重ねてきた。

この甲斐があって平成24年に「大阪府民の“いっちゃんうまい”米コンテスト」、平成26年「東京“粋な”ごはんグランプリ」で受賞し、ブランド米「里山の夢」として地元庄原はもとより関西でも知名度がアップ、平成25年産からは、本格的に精米の製造・販売を開始し、直売所や関西の米卸、ネット販売などで販売を伸ばしている。併せて、ブランド米としての基準（土壌分析、施肥設計、減農薬栽培、生育状況見回りへの参加、たんぱく質とアミロースの測定、1等米など）を設け、一定の品質を保つよう取り組んでいる。平成26年産は、30戸22haで約100tの収穫を見込んでおり、一方、竹の活用により、放置竹林も減少し地域環境の整備に一役かっている。

また、ブランド米の生産拡大に伴い堆肥の生産や散布が農家の負担となってきたことから、今年、竹の粉末と同等の効果が見込まれ散布量が1/5程度で済むという竹の粉末をペレットにして水田に直接散布する試験に取り組んでいる。

市川区長は、「価格面が折り合えば、ペレットの本格導入により、農家の労力軽減とブランド米の生産拡大を図り農家所得の向上と後継者の育成、地域環境保全へと繋げていきたい。」と意欲的である。



竹を使った堆肥の説明をする市川さん



竹ペレット（幅0.5cm、長さ1～2cm）

庄原市山内自治振興区
広島県庄原市山内町813-4
tel・fax 0824-74-0451

木質チップボイラーで地元材の活用

広島県安芸太田町では今年5月、町内の森林資源の有効活用や、経費節減を図るため、町の宿泊施設「いこいの村ひろしま」に木質チップを燃料とするボイラーを導入し利用することとしました。

また、ボイラーで消費するチップは全量を太田川森林組合から購入することとしており、同組合では、高齢化などで手入れが滞っている山や、通常林地に放置される残材（林地残材）を地域通貨で買い取り木質チップに加工します。

これまで主として使用していた重油と灯油のボイラーを補助として使うことで、年間の燃料費は約23%減らせる予定です。



ボイラー燃料用の木質チップ

「食品事業者表示適正化技術講座」開催のご案内

広島地域センター及び福山地域センターでは、食品表示が消費者から信頼されるよう食品の製造業者、流通（小売、卸、輸入）業者の方を対象として、適正な食品表示を行う上での留意事項等について学ぶ講座を開催します。

<福山市会場>

【日時】平成26年11月13日（木）
製造業者向け：9時30分～12時30分
流通業者向け：14時00分～17時00分
【場所】広島県福山庁舎 第2庁舎2階 221会議室
【募集人員】各回とも25名
【お問い合わせ先】福山地域センター表示・規格チーム
技術講座担当：有馬、枝松
電話：084-955-8632

<広島市会場>

【日時】平成26年11月14日（金）
製造業者向け：9時30分～12時30分
流通業者向け：14時00分～17時00分
【場所】広島合同庁舎 3号館1階 共用第15号会議室
【募集人員】各回とも40名
【お問い合わせ先】広島地域センター表示・規格チーム
技術講座担当：祖田、中山、寺見
電話：082-228-5841

【留意事項：各会場共通】

- ・ 申し込みは、先着順で定員になり次第締め切らせていただきます。
- ・ WEBメールでの申込先：<福山市会場> http://www.maff.go.jp/chushi/press/hiroshima/140911_1.html
<広島市会場> <http://www.maff.go.jp/chushi/press/hiroshima/140911.html>
- ・ インターネットをご利用になれない方は、上記お問い合わせ先へご連絡ください。



平成27年2月1日現在で、2015年農林業センサスを実施します。

- 農林業経営体調査（調査期間：平成26年12月中旬～平成27年2月末）
- 農山村地域調査（調査期間：平成27年4～6月末）

円滑な調査の実施に向けて、ご協力をお願いします。

農林業センサスホームページURL：<http://www.maff.go.jp/j/tokei/census/afc>

編集：中国四国農政局

広島地域センター 〒730-0012 広島市中区上八丁堀6-30 TEL(082)228-5840 FAX(082)228-5817
広島合同庁舎2号館6階

福山地域センター 〒720-0017 福山市千田町2-5-30 TEL(084)955-1951 FAX(084)955-1953

<農政局HP><http://www.maff.go.jp/chushi/>

◆各種メールマガジンを配信中（登録はこちらから）<http://www.maff.go.jp/chushi/mailm/index.html>